

令和7年度 第39回
研究助成募集要項

募集期間 4月28日(月)～5月27日(火) 必着

令和7年度 第42回
山崎賞募集要項

募集期間 12月1日(月)～令和8年1月6日(火) 必着

令和7年度
科学教室募集要項

募集期間 5月1日(木)～6月30日(月)

科学教室講師派遣事業募集要項

募集期間 4月1日(火)～令和8年2月27日(金)

令和7年度
研修会・講演会支援事業募集要項

募集期間 4月1日(火)～令和8年2月27日(金)

※募集期間は変更の場合があります。ホームページで確認するか事務局に問い合わせ下さい。

研究助成募集要項

	説 明
資 格	県内の国、公、私立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校で、本年度に自然科学分野の研究や教育を推進しようとする児童・生徒（個人・グループ）、学校、教員
助 成 件 数	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校の小・中学部…… 25件程度 高等学校、特別支援学校の高等部…… 15件程度
助 成 内 容	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校の小・中学部の児童・生徒は1件あたり10万円まで、学校あるいは教員は1校または1件あたり20万円まで。
	高等学校、特別支援学校の高等部の生徒は1件あたり、学校あるいは教員は1校または1件あたり20万円まで。
応 募 手 続 き	申込書（様式1～3） 助成を受けた研究の成果は、山崎賞の選考対象とするので、山崎賞の募集期間に「山崎賞募集要項」により報告する。
応 募 期 間	令和7年4月28日(月)～5月27日(火)まで（必着）
書 類 提 出 先 (問い合わせ先)	〒421-0516 牧之原市女神3-1-1 TDK(株)静岡工場内 公益財団法人 山崎自然科学教育振興会事務局 TEL <0548> 54-0211
選 考	本振興会の選考委員会において選定
助成金伝達式	令和7年6月29日(日)（午後） 静岡県職員会館（富士ホール）

応募申込み手続き

1. 児童・生徒は様式1、学校は様式2、教員は様式3の申込書に該当事項を記入して、2部（1部はコピーでよい）提出して下さい。
2. 応募締切りは5月27日(火)です。**(必着)**
「変更の場合があります。ホームページ等で確認して下さい。」
3. 提出は郵便でお願いします。

申込書記入上の注意

1. 文字は楷書でお書き下さい。
2. 「研究テーマ」はよく検討し、必ず20字以内（サブテーマも含む）にして下さい。
3. 「研究推進の具体的方策」は、テーマに沿ってどのように研究を進めていこうと考えているかを具体的に書いて下さい。
4. 選考のために参考となる資料（コピーで可）がありましたら添付して下さい。
なお、申込書及び資料は返却いたしません。
5. 「助成金の使途」は、研究を進める上で必要な材料費、資料費、研究旅費、講師謝礼費、雑費などの見積りをお書き下さい。なお、備品については原則として助成の対象とはいたしません。

研究助成成果の報告

1. 助成を受けた研究の成果は、「山崎賞」の選考対象とします。
研究報告書（研究論文）は、「山崎賞募集要項」により報告して下さい。
その際、提出期間を厳守願います。また、様式4により「助成の経費」を併せて報告願います。

※ 申込書、及び今まで助成した研究テーマなどはホームページに掲載しています。

研究助成申込書（児童・生徒）

令和 7 年 月 日提出
(2部提出)

研究テーマ	ふりがな <div style="text-align: right;">(20字以内)</div>					
氏名 (代表者)	ふりがな	学年				
学校名	ふりがな	学校 電話 番号	() —			
学校所在地	〒 _____					
指導教員職氏名 (代表者)	ふりがな	mail				
<p>上記研究は貴会の助成対象に ふさわしいものと認めます</p> <p style="margin-left: 200px;">ふりがな</p> <p style="margin-left: 200px;">校長名 印</p>						
共同 研究 者	学年	ふり 氏	がな 名	学年	ふり 氏	がな 名

(研究推進の具体的方策を①②③により記載する。)

① 研究の動機

② 研究の目的

③ 研究の方法

を簡潔に記載する。

助成金の使途 (書ききれない場合は、 別紙添付)	記載例	項 目	内 容	単 価 (円)	数 量	総額 (円)
		物品購入	500mL ビーカー	2,000	10	20,000
		国立博物館特別展示	自宅→静岡駅 (バス)	片道 180	2	360
			新幹線 静岡→東京	片道 5,670	2	11,340
					合 計	31,700

(研究推進の具体的方策を①②③により記載する。)

① 研究の動機

② 研究の目的

③ 研究の方法

を簡潔に記載する。

助成金の使途 (書ききれない場合は、 別紙添付)	記載例	項 目	内 容	単 価 (円)	数 量	総額 (円)
		物品購入	500mL ビーカー	2,000	10	20,000
		国立博物館特別展示	自宅→静岡駅 (バス)	片道 180	2	360
			新幹線 静岡→東京	片道 5,670	2	11,340
					合 計	31,700

(研究推進の具体的方策を①②③により記載する。)

① 研究の動機

② 研究の目的

③ 研究の方法

を簡潔に記載する。

助成金の使途 (書ききれない場合は、 別紙添付)	記載例	項 目	内 容	単 価 (円)	数 量	総額 (円)
		物品購入	500mL ビーカー	2,000	10	20,000
		国立博物館特別展示	自宅→静岡駅 (バス)	片道 180	2	360
			新幹線 静岡→東京	片道 5,670	2	11,340
					合 計	31,700